

石岡市議会 第10回議会報告会

報告書



- I. 議会報告会の概要
(広報委員会委員長挨拶・議長挨拶)
- II. 配布資料
- III. 質疑応答・意見交換について
- IV. アンケート調査結果
- V. 会場の様子 (写真)
- VI. 総括

石岡市議会：議会広報委員会

I. 議会報告会の概要

主 催 石岡市議会

開催日	令和8年2月3日(火)
時 間	午後3時30分～午後5時
場 所	茨城県立石岡第二高等学校
参加生徒数	30名

議員の出欠状況 (◎：出席 ■：欠席)

議 員 名	鈴木将史	富田雅史	中根淳一	鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	池田正文	菱沼和幸	岡野孝男	高野要	鈴木行雄	
出 欠	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	■

内 容

1. 司 会 (川井幸一議会広報委員長)
2. 開 会 (川井幸一議会広報委員長)
3. 挨拶 (村上泰道議長)
4. 第一部「議会を知ろう」報告・全議員参加
(発表：鈴木康仁副議長)
「常任委員会」報告
(発表：総務企画委員会 新田 茜 委員長
文教厚生委員会 中根淳一 副委員長
産業建設委員会 川井幸一 委員)
5. 第二部 意見交換・質疑応答
 - ①A グループ
山本進、菱沼和幸、小松豊正、勝村孝行、新田茜、鈴木康仁、鈴木将史
 - ②B グループ
池田正文、谷田川泰、玉造由美、櫻井茂、飯村一夫、富田雅史
 - ③C グループ
高野要、岡野孝男、関口忠男、村上泰道、岡野孝雄、川井幸一、中根淳一
6. 閉 会 (各グループ)

議会報告会の準備、運営については議会広報委員会が担当

議会広報委員会

委 員 長 川井幸一

副委員長 富田雅史

委 員 新田茜、飯村一夫、中根淳一、鈴木将史

I-2. 委員長挨拶・議長挨拶

1. 開 会（川井幸一議会広報委員長）

議会広報委員会の委員長を務めております、川井幸一でございます。

本日は、先生方や高校生の皆様方、ご参加いただきありがとうございます。

私たち石岡市議会では、平成28年から市民の方々に向けて、議会報告会を毎年開催しております。今回が第10回で10年目となりますが、本年度も、例年と異なる形で開催することとなりました。

近年、若い世代の方々の選挙の投票率が下がっております。そういった状況の中で、これから地域を担っていく皆さんにぜひ政治に関心を持っていただきたい、少しでも議会を身近に感じていただきたいという思いのもと、校長先生をはじめ、先生方にご協力をいただきながら、本日、訪問させていただいております。

この議会報告会が、皆様にとって充実した時間となるように進めさせていただきますので、かたくならず、リラックスして参加していただければと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

2. 挨拶（村上泰道議長）

石岡市議会議長の村上泰道でございます。

本日は、石岡第二高等学校の高校生を対象とした、議会報告会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

また、報告会の会場を快く提供してくださいました、校長先生、教頭先生をはじめ、教職員の皆様方には心から厚く御礼を申し上げます。

議会報告会ですが、石岡市議会基本条例に基づくものでございまして、議会と市民の皆様とが情報を共有し、ご意見を議会活動に反映させることを目的としております。

本日は、家庭クラブの皆さんや、生徒会の役員の皆さんを中心に、本当に多くの皆さんに参加をしていただきましてありがとうございます。家庭科クラブの皆さんは先日、茨城県の家家庭クラブの大会にて県知事賞を受賞という大変優秀な成績を収められたということで、地元の高中生が、各種イベントや味噌のプロジェクトなど、本当に地元のためにいろいろな活動をしているということが評価をしていただけたということは、本当に素晴らしいことであると思っております。

昨今、若い世代の政治離れの現状を受けまして、今回、当市議会として去年に引き続き、高校生を対象とした議会報告会を開催する運びとなりました。高校生の皆さんに、政治を身近に感じてもらうとともに、意見交換を通して、議会をより身近に感じていただければと思っております。

石岡市議会

第10回

議会報告会



市公認キャラクター
満喫うさぎ カイ



市公認キャラクター
嗜みうさぎ モモア

【日時】

2026年2月3日(火)
午後3時30分～午後5時00分

【場所】

茨城県立石岡第二高等学校
石岡市府中5丁目14-14

お問合せ先 石岡市議会事務局 石岡市石岡1丁目1-1
TEL 0299-23-5600
Eメール gikai@city.ishioka.lg.jp

石岡市議会

議会報告会式次第

一、開会

一、挨拶

一、第一部 議会報告

●議会を知ろう

●常任委員会報告

・総務企画委員会

・文教厚生委員会

・産業建設委員会

一、第二部 意見交換会（各グループごと）

一、閉会

議 会 構 成

役 職 名	氏 名
議 長	村 上 泰 道
副 議 長	鈴 木 康 仁

委 員 会 名		委 員
常 任 委 員 会	総務企画	◎ 新 田 茜 ○ 飯 村 一 夫 菱 沼 和 幸 池 田 正 文 関 口 忠 男 岡 野 孝 雄 鈴 木 康 仁 (欠員1名)
	文教厚生	◎ 谷田川 泰 ○ 中 根 淳 一 岡 野 孝 男 小 松 豊 正 勝 村 孝 行 玉 造 由 美 富 田 雅 史
	産業建設	◎ 高 野 要 ○ 山 本 進 鈴 木 行 雄 村 上 泰 道 櫻 井 茂 川 井 幸 一 鈴 木 将 史
議会運営委員会		◎ 山 本 進 ○ 菱 沼 和 幸 池 田 正 文 谷田川 泰 櫻 井 茂 飯 村 一 夫
議会広報委員会		◎ 川 井 幸 一 ○ 富 田 雅 史 新 田 茜 飯 村 一 夫 中 根 淳 一 鈴 木 将 史

◎印：委員長 ○印：副委員長

※議会構成は、報告会開催時（令和8年2月3日）の構成となります

※特別委員会は常設の委員会ではなく、特定の案件を審査するため議会が必要と認められた場合に設置されます。

— 令和7年度 第10回議会報告会 —

報告会次第

令和8年2月3日(火)午後3時30分より
茨城県立石岡第二高等学校

1. 開会
2. 石岡市議会議長挨拶
3. 石岡第二高等学校挨拶
4. 第1部(全体)
 - ・テーマ「議会を知ろう」
 - ・委員会報告(各委員会より)
5. 第2部
 - ・意見交換(各グループ)
6. 閉会(各教室ごと)

石岡第二高等学校の
生徒の皆さま、本日は
宜しくお願ひ致します。



石岡市議会

主催 石岡市議会

～ 第1部 議会を知ろう ～

1. 議会のしくみ

- | | |
|------------|-----------|
| ① 議会とは | ② 国会と地方議会 |
| ③ 議会と市長の関係 | ④ 会議の種類 |
| ⑤ 会議の運営 | ⑥ 市議会議員とは |

2. 石岡市議会の概要

- | | |
|---------|--------|
| ① 議員の定数 | ② 議会構成 |
| ③ 委員会構成 | |

現在の石岡市議会議員（令和5年5月1日～令和9年4月30日）

石岡市議会は21人（議員定数22人）の議員で構成しています。なお、現議員の任期は令和9年4月30日までの
（各議員の写真をクリックすると、当該議員の役職等を紹介するページへ移動します。）



1. 議会のしくみ

① 議会とは

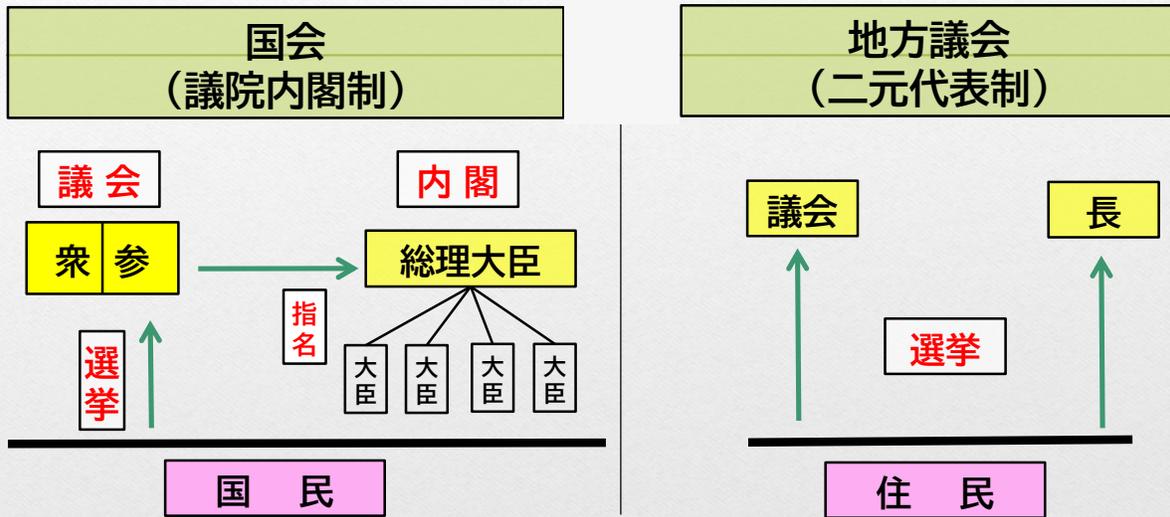


石岡市に住んでいる市民が、自分達のまちの問題などを自分たちで解決することを地方自治と言います。

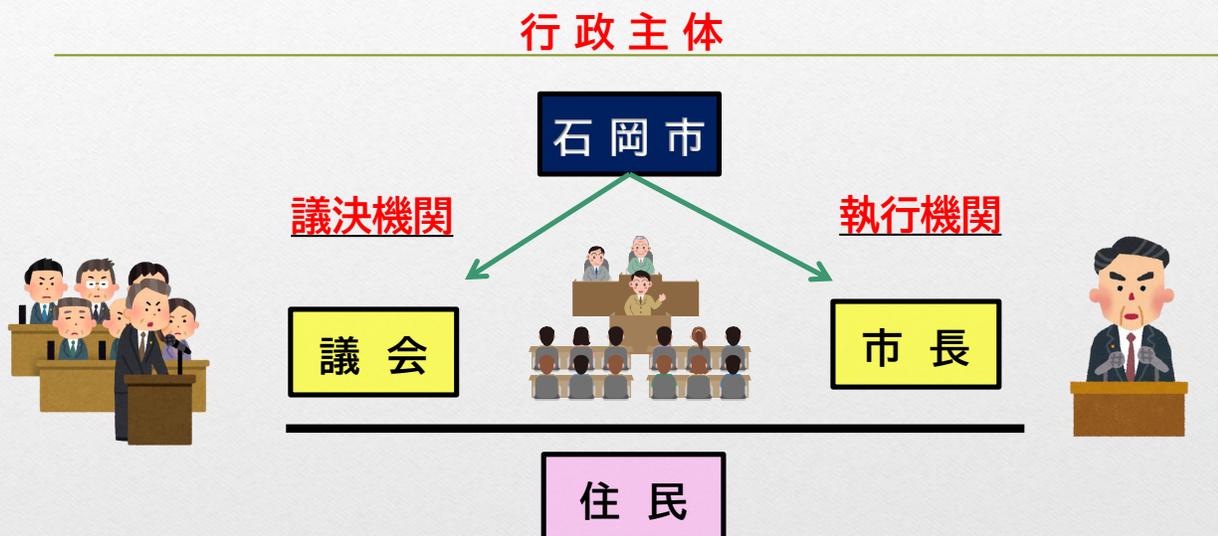
石岡市を市民の皆さんが『住んでよかった！住み続けたい！』と思える、良いまちにしていくためには、みんなで考え話し合い、決定することが大切ですが、市民全員が一か所に集まって話し合うことは困難です。そのため市民の代表となる「議員」を選挙で選ぶことになります。

市民の代表として選ばれた議員は市議会を構成し、市民の皆さんの声をまちづくりに反映させるため市民生活のさまざまな問題について話し合い、どう取り組んでいくべきかを決定するところが石岡市議会です。

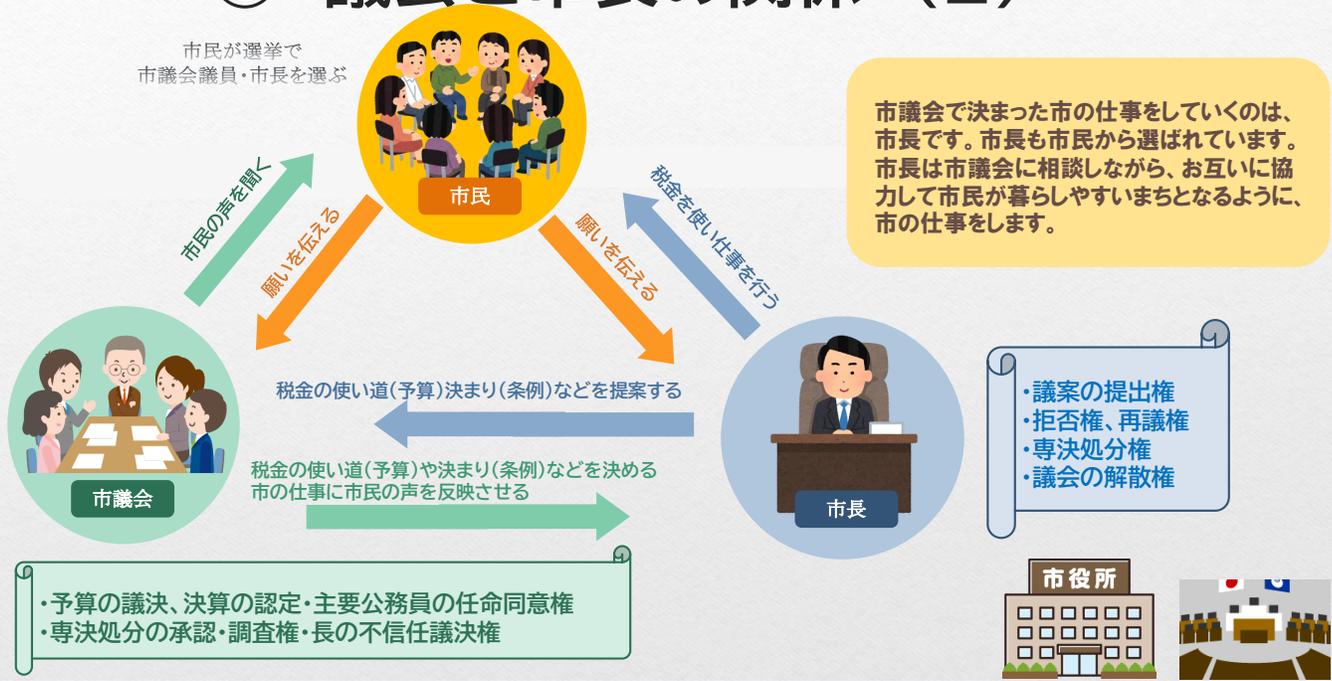
② 国会と地方議会



③ 議会と市長の関係 (1)



③ 議会と市長の関係 (2)



市議会で決まった市の仕事をしていくのは、市長です。市長も市民から選ばれています。市長は市議会に相談しながら、お互いに協力して市民が暮らしやすいまちとなるように、市の仕事をします。

④ 会議の種類 (1)

● 会議の招集権

招集権は地方公共団体の長にあり、議会の招集や付議する事件の告示も長が行います。

● 定例会と臨時会

会議には、条例に定められた回数開かれる「定例会」と、必要がある場合において特定の事件を審議するために招集される「臨時会」があります。

※臨時会は、議員が招集請求することもできます。

④ 会議の種類 (2)

● 本会議

議案などを審議し、議会の意思を決定する最も重要な会議。
 市政全般に対しての質問を行い(一般質問)、市政の進め方や考え方を明らかにしたり、提出された議案について説明を受け、質疑を行い(議案質疑)、意見を述べ、賛成、反対を表明します。

● 委員会

- ・市政は範囲が広く内容も複雑であるため、委員会を複数設け、本会議の予備的な審査や、重要事案の調査を行います。
- ・「常任委員会」「特別委員会」「議会運営委員会」があります。

⑤ 会議の運営



● 議案の種類

議案の種類	団体意思決定議案	機関意思決定議案
議案の性質	地方公共団体の意思	議会としての意思
主な議案	条例、予算	意見書、決議

● 議案が議決されるまで



⑥ 市議会議員とは（１）

議員の人数・任期

石岡市議会議員は石岡市に住んでいる市民の中から選挙により選ばれた代表です。石岡市議会議員の人数は22人です。これは市の条例で定められています。選挙で選ばれると4年間、市議会議員として活動ができます。

4年に1回選挙が行われ、次の選挙は令和9年4月の予定です。市議会議員を選ぶことができるのは満18歳からで、市議会議員になれるのは満25歳からです。

議長・副議長

議長、副議長は市議会議員22人の中から、選挙をして1名ずつ選ばれます。議長は、議会の代表として議場で行われる話し合いを進め、整理したりまとめたりします。副議長は議長を補佐し、議長が病気や出張等で不在の際に議長の代わりに職務を行います。

会派

市議会では、同じ考え方や目標等を持つ議員が集まり、グループを作り活動しています。このグループを会派と言います。

⑥ 市議会議員とは（２）

会期中の仕事

- ・本会議や所属する委員会に出席して、話し合い、賛成するかしないかの意思表示をします。また、自分が所属していない委員会の話し合いを傍聴します。
- ・会派の控室などで、会議の準備のため資料を整理したり、議会事務局職員と会議の進め方などについて打ち合わせたりします。
- ・同じ会派の議員が集まり、提出された議題に賛成するかどうかなどについて話し合います。

議員の仕事

- ・市の仕事について、資料を調べたり、市の職員の説明を聞いたりして勉強します。
- ・市の仕事をより良くするために、他の都市などに視察に行き、進んだ事例を勉強します。
- ・地元の住民の相談に乗ったり、団体（自治会や商工会議所など）からの要望を聞いたりします。
- ・市の問題を解決するために、国や茨城県に要望活動をします。
- ・市民の人たちに報告会を開いたり、新聞を発行し議会の活動を報告します。

会期外の仕事

2. 石岡市議会の概要

① 石岡市の議員の定数



議員定数

条例定数 22人

現員数 21人(令和8年2月3日現在)

議員任期

令和5年5月1日 ~ 令和9年4月30日

② 議会構成



③ 委員会について(常任委員会)

- **総務企画委員会**
総合計画、行財政改革の実施状況など企画に関することや税金に関すること、市の人事制度、防災、消防行政に関することなどについて、調査・審査を行います。
- **文教厚生委員会**
小中学校に関することや文化振興、子どもやお年寄りの福祉に関することなどについて、調査・審査を行います。
- **産業建設委員会**
農業や商工業の振興、道路や上下水道、公園などの整備、都市計画、市営住宅の管理運営、環境問題に関することなどについて、調査・審査を行います。

③ 委員会について(常任委員会以外)

- **議会運営委員会**

円滑な議会運営のため、議会運営に関するあらゆることについて協議し、意見調整を図る場として設置された委員会。議会の運営に関することや議会の会議規則・委員会条例等に関すること、議長の諮問に関することについて協議を行います。

- **特別委員会(特定事件を審査するために設置する委員会)**

- ・予算特別委員会
- ・決算特別委員会
- ・市有公共用地貸借に関する調査特別委員会(R6.12.30~R7.6.12)
- ・複合文化施設建設特別委員会(R4.6.23~R6.12.20)

④ 協議等の場

- 議案の審査または議会の運営に関し、協議や調整を行うための場。会議規則に基づき設置されています。

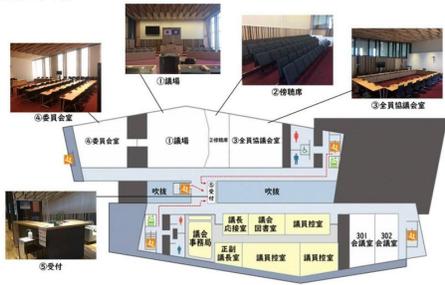
- ・全員協議会
- ・議会広報委員会



傍聴や中継を見ることが出来ます

- 会議の様子を見たり、聞いたりすることを傍聴と言います。
本会議や委員会が開かれる日に市役所3階の議会棟で傍聴することができます。
また、会議の様子や会議の記録は、ホームページや『いしおか議会だより』でも見ることができます。

3階フロアマップ



ライブ中継..... 現在開催している本会議、特別委員会の様子を生の映像で見ることができます。

録画配信..... これまでに開催した本会議、特別委員会の様子を録画映像で見ることができます。

◇ ◆ 常任委員会報告 ◆ ◇

各常任委員会ごとの報告

- 総務企画委員会
- 文教厚生委員会
- 産業建設委員会

総務企画委員会

2026年2月3日
石岡市議会「議会報告会」



総合計画，行財政改革の実施状況など企画に関すること，税金に関すること，市の人事制度，防災，消防行政などについて審査，調査します。

< 所管 >

市長公室，総務部，財務部，会計課，消防本部及び八郷総合支所の所管に属する事項並びに他の所管に属さない事項

市長公室

市長・副市長の秘書、市の後援名義の使用等、市政への要望・提言の受付のほか、市政の広報等に関することや市の魅力発信に関することなどの事務、市政運営の指針となる計画や構想など、市の総合的な企画、行財政改革の推進、公共施設等総合管理計画、ファシリティマネジメントに関することなどの事務、人口対策の総合調整、移住・定住に関すること、男女が平等に活躍できる男女共同参画に関すること、国際都市交流に関すること、各種統計調査に関することなどの事務

所管と 内容について



総務企画委員会が所管する
市役所の部局を紹介するよ！

総務部

条例・規則に関することや情報公開などに関すること、職員採用や職員の給与・研修・福利厚生などの事務、石岡市地域防災計画に基づく地震や風水害等の防災対策及び危機管理業務、一般・指名競争入札、契約に係る審査などの事務、電子計算業務の管理及び運営、デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画に基づく施策の推進などの事務など



会計課

市税及び市の手数料の収納、現金・物品・有価証券の出納保管、現金及び財産の記録管理、決算の調製などの事務など

消防本部

消防事務の企画・調整に関すること、消防に係る条例・規則、施設・財産の管理、予算の経理に関すること、消防本部の運営に関すること及び消防団に関することなどの事務についてなど



財務部

予算に関することや財政の調査・分析に関すること、地方交付税や地方債に関することなどの事務、石岡市ふるさと応援寄附、普通財産の管理及び処分、本庁舎の維持管理に関することなどの事務、市民税・軽自動車税・固定資産税などの課税や固定資産の評価、市税の収納と滞納処分、市税の督促、公売等



八郷総合支所

総合支所庁舎の管理、地域振興、地域防災などの事務、市民窓口においては、市民の皆様的生活に密着した様々な事務など





本年度は3月から2月までに
7回の委員会を開催したよ

その中で審議された主な
案件を紹介するよ



シティプロモーションの推進 石岡市市制施行20周年について



「石岡市推しキャラ総選挙」の結果、最も得票数が多かったキャラクターは、投票総数2,459票のうち、1,409票を獲得した「ししまる君」に決定



ししまる君
お披露目!!



2024年5月

2025年10月1日の市制施行20周年に向け、公式キャラクター着ぐるみ作成のため、市民投票による推しキャラ総選挙を実施しました。(2024年)

2024年6月

満喫うさぎカイ・嗜みうさぎモア、いしおか恋瀬姫、ししまる君の中から、一番多く票を集めた「ししまる君」に決定しました。

2025年10月

参加人数やく530名となる20周年式典が開催され、これまでの20年の歩を振り返るとともに、市民の日表彰式、伝統芸能披露ふるさと大使委嘱式、ふるさと学習発表会、合唱披露などが行われました。

2025年10月

式典では、ふるさと大使委嘱式があり本年度は4名の大使が委嘱されました。そこで、ししまる君がお披露目されました。現在15組の石岡ふるさと大使が活躍中

◆ ◆ 令和7年度シティプロモーション ◆ ◆

② 基本デザイン・主な仕様



- ア 着ぐるみ本体 2体
- イ 送風機 2セット
- ウ ベッジャー 4個
- エ 充電器 2台
- オ 装着着 2着
- カ 着ぐるみバッグ+キャリー 2個
- キ 取扱説明書 2冊

③ 作成状況 (令和7年6月末現在)



- バルーン方式のため、後方の送風口から空気を送り込み、膨らませて形状を保つ仕様
- 軽量なため、演者の負担が軽減される
- 空気を抜くとコンパクトになるため、運搬や保管に適している

▲ ししまる君 背面像は縦(マント)なしの状態。今後、この上にナイロンとボウ牛装が追加されます

シティプロモーションの推進に係る経費

< 5,631,000円 >

- ・講師謝礼 160,000円
- ・啓発用品費 597,000円
- ・着ぐるみ作成業務委託 2,805,000円
- ・システム使用料 1,452,000円
- 他

委員からの意見

- 稼働型を意識しすぎて本来のイメージと異なるようなことがないように
- 安全性の確保も取れるような作りを
- 貸し出しを視野に入れているなら管理側のルールの徹底や、規約等をしっかり作成するように
- クリーニング費用は30万から50万とされているので、その辺も打ち合わせを行うように など…
- 20周年ということで市内全体での機運醸成が重要となるので、公共施設のみでのPRでなく、市内企業・団体へも協力をお願いすべき
- ロゴマークについても、せっかく応募の中から決定されたものなので、より多くの方々に目にしてもらえるような仕掛けをしてほしい など…。

◆ ◆ 令和7年度市制施行20周年記念事業 ◆ ◆

1 周知への取組み

(1)のほり旗・ポスター等のほり旗は600枚作成し、6月中旬に設置完了予定。

設置所	追加設置
のほり旗(約450枚) 本庁舎、公民館、保育所、学校等の公共施設、金剛機関、八郷商工会、石岡駅西口、高島駅、石岡地区商工会 ポスター等 本庁舎のディスプレイホール、石岡駅東西自由通路連絡通路等	のほり旗(約170枚) 石岡駅東口、柏原工業団地交差点、市内小学校・中学校(追加配布)、上澄トンネル周辺交差点、イオン敷田川等

(2)横断幕・懸垂幕

横断幕は5か所に設置済み、新たに2か所設置予定。
懸垂幕は八郷総合支所複合施設に設置済み。

設置所	追加設置
横断幕 若松歩道橋、杉並小前歩道橋、本庁舎国道6号側、本庁舎正通駐車場側、石岡駅東口 懸垂幕 八郷総合支所複合施設	横断幕 石岡駅東西自由通路連絡路、消防本部前

市制施行20周年を記念する式典に要する経費

< 4,453,000円 >

- ・記念品 1,486,000円
- ・事務事業用品費 149,000円
- ・啓発用品費 743,000円
- ・郵便料 279,000円
- ・印刷製本費 220,000円
- ・車等借上料 576,000円
- 他

◆ ◆ 令和7年度市移住推進事業 ◆ ◆



石岡市が合併した平成17年の人口は81,887人、20年経過した令和7年は約68,000人と14,000人近くが減っていることになるんだよ。
更に、2040年には、54,900人
2050年には、49,199人という推計も出されているよ



委員からの意見

移住希望者の支援に要する経費

< 23,673,000円 >

- ・移住定住コーディネーター報酬 4,011,000円
- ・印刷製本費 775,000円
- ・システム構築委託料 594,000円
- ・石岡暮らし体験業務委託料 2,298,000円
- ・移住支援金 13,600,000円

他

- 移住については、地域おこし協力隊とのジョイントであるとか、他の部局との連携、例えば企業誘致であったり、他の事業や部局とも密に連携協力していきながら、石岡の魅力を伝え多くの方々に、まずは候補にいただけるような取り組みをお願いしたい
- 移住コーディネーターについては勤務時間を週3日から5日と若干の幅があるが、常勤と言っている以上は、やはり一定の勤務時間があるの常勤であるため、そこは整理、精査してしっかり、進めてほしい
- 複数お願いするという各分野・各地域のメンターさん(指導・助言等する人)は勤務という形ではなく、内容によってはボランティアになる部分もあるので、市民の方をお願いしながら一人でも多くの方に協力してもらえよう努力して頂きたい

文教厚生委員会 委員構成

第10回議会報告会
常任委員会活動報告



【委員長】
谷田川 泰



【副委員長】
中根 淳一



【委員】
岡野 孝男



【委員】
小松 豊正



【委員】
勝村 孝行



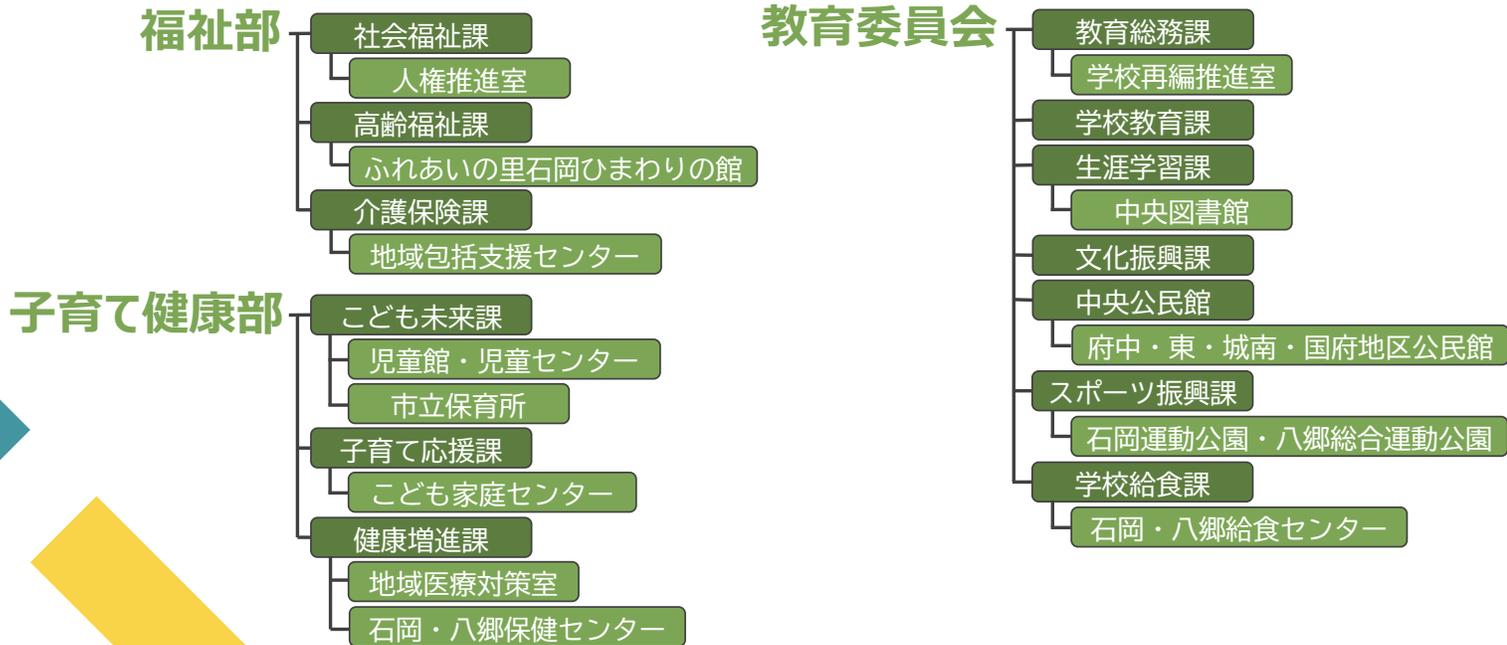
【委員】
玉造 由美



【委員】
富田 雅史

文教厚生委員会の調査・審査範囲

市内小中学校、文化振興、健康増進、子どもやお年寄りの福祉に関することなどについて調査・審査しています。



現在の石岡・八郷保健センターの概要

概要	石岡保健センター	八郷保健センター
所在地	石岡市杉並2-1-1	石岡市柿岡2750
延床面積	2,125.79㎡	1,743.28㎡
建築年度	昭和54年度	平成8年度
構造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
現状	<ul style="list-style-type: none"> 冷暖房機能の著しい低下により、建物全体をカバーできていない 大雨時に雨漏りが発生。健診会場にも使用している1階会議室の状況が特に悪化 	<ul style="list-style-type: none"> 給水ポンプの機能低下 大雨時に玄関周り等で雨漏り発生



▲石岡保健センター



▲八郷保健センター

委員会における経過（令和2年度～令和7年度）

令和2年度

第4回委員会(令和2年9月11日)

- 石岡保健センターが**複合施設検討プロジェクトチーム**へ加わり、**機能複合化への検討を開始**

令和3年度

第2回委員会(令和3年5月20日)

- 複合文化施設のコンセプトである「他市からの集客、交流、にぎわい等」と、市民を対象とする保健センターの方向性が異なることから、**複合文化施設の構想から外れる**こととなった旨の報告

第5回委員会(令和3年9月10日)

- 将来人口の減少や高齢人口の増加を見据え、保健センターの機能強化や財政負担の軽減を図るため、**石岡・八郷の両保健センターの統合集約化を目指す**方向で改めて検討していく旨の報告

令和4年度

第9回委員会(令和4年12月9日)

- 他市町村の事例の調査結果について報告
- 「専門的な事項について、関係各課や団体との調整に時間を要する」として、**建設スケジュールが1年程度遅れる旨の報告**

令和5年度

第5回委員会(令和5年9月8日)

- 必要機能及び面積の検討、建設候補地の選定等を行い、「**石岡市総合保健センター（仮称）基本計画**」を**令和5年度中に策定**する旨の報告

第9回委員会(令和6年1月12日)

- 文教厚生委員会や石岡市健康づくり推進協議会などでの意見を踏まえ、**平屋（1階建て）で整備する方向で、施設配置も含めて検討**する旨の報告

令和6年度

第2回委員会(令和6年6月17日)

- 議会へ提出された「保健センター建て替えに関する陳情」を審査。保健センターを石岡・八郷両地区に整備することを求める内容で、審査の結果、委員会として「**不採択とすべきもの**」との結論を出す
- ふれあいの里北側の雑木林の用地取得交渉が金額面で折り合いがつかず交渉終了となり、**同北側の梨畑を中心とする一帯を候補地とする旨の報告**

第6回委員会(令和6年12月13日)

- ふれあいの里北側の梨畑エリアの用地購入費用及び補償費用が計上された補正予算を審査し、委員会として「**原案可決すべきもの**」との結論を出す
- 用地の測量・調査及び補償算定を進めていることや、道路の拡張を含めた予定地の整備内訳について報告

令和7年度

第7回委員会(令和7年9月5日)

- 土地の取得について議案を審査し、委員会として「**原案可決すべきもの**」との結論を出す

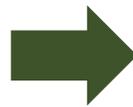
第9回委員会(令和7年12月12日)

- 土地売買契約を締結し、今後は設計業務委託・建設工事の契約締結し、**令和9年度中の開設を目指す旨の報告**

整備に向けた今後のスケジュール（予定）

令和6年度

- 用地測量
- 用地取得交渉



令和7～8年度

- 設計
- 建設工事

令和9年4月
オープン



産業建設委員会



委員長
高野 要



副委員長
山本 進

農業や商工業の振興、道路や上下水道、公園の整備、都市計画、市営住宅の管理運営、協働のまちづくり、環境問題などについて審査、調査する委員会



委員
鈴木 行雄



委員
村上 泰道



委員
櫻井 茂



委員
川井 幸一



委員
鈴木 将史

～所管の部署とその内容～

市長直轄組織

- ・ **駅周辺にぎわい創生課**
駅周辺整備、中心市街地活性化基本計画、複合文化施設に関することなどの事務を行っている。



生活環境部

- ・ **生活環境課**
市民の生活に関係する様々な事項（ゴミの分別やリサイクル、不法投棄や犬の管理、市営霊園、太陽光発電事業、空家等対策事業等）についての事務を行っている。
- ・ **保険年金課**
国民健康保険全般に関すること、後期高齢者医療制度、医療福祉（マル福）、国民年金事務などの事務を行っている。
- ・ **水道課**
八郷地区での水道用水の供給、水道事業の計画と工事、給配水施設の維持管理、水質試験及び水質管理、水道料金の徴収に関することなどの事務を行っている。
- ・ **コミュニティ推進課**
協働のまちづくりの推進、交通安全対策、安全安心のまちづくりの推進、結婚相談、消費者保護育成などの事務を行っている。
- ・ **市民課**
戸籍や住民基本台帳に関する事務をはじめ、外国人住民に関する事務や印鑑登録事務等を取り扱っている。また、埋火葬許可証、改葬許可証、臨時運行許可証、母子手帳やマイナンバーカードの交付についても行っている。



～所管の部署とその内容～

産業戦略部

- ・ **農政課**
農政全般に関すること、畜産・林業・果樹・園芸等の振興などの事務を行っている。
- ・ **産業プロモーション課**
企業誘致、観光・農産物・特産物のプロモーションなど、本市の魅力を市内外へ積極的に発信する事務を行っている。

農業委員会

- ・ **農業委員会事務局**
農地の所有権移転・貸し借り等の許可（農地法3条関連）や農地転用の許可及び届出受理（農地法4条・5条関連）、農業振興、農地の税制や農業者年金に関わる業務を行っている。

- ・ **商工観光課**
商工業・観光の振興、労働・就職の支援などの事務を行っている。
- ・ **地籍調査課**
国土調査法に基づく地籍調査事業を行っている。



都市建設部

- ・ **都市計画課**
都市づくりの基本構想に関すること、都市計画の決定及び変更に関すること、6号バイパス建設推進や都市計画道路の整備、市営駐車場の管理、都市公園・緑地の維持管理など、まちづくりに関する行政活動を行っている。
- ・ **道路建設課**
道路等の整備、維持管理に関することなどの事務を行っている。

- ・ **下水道課**
公共下水道及び農業集落排水、合併浄化槽補助金に関することなどの事務を行っている。
- ・ **建築住宅指導課**
建築、開発行為、市営住宅に関することなどの事務を行っている。



調査開始から35年!! 市内2本目のトンネル開通!!

茨城県内最長の『上曽トンネル』

概要

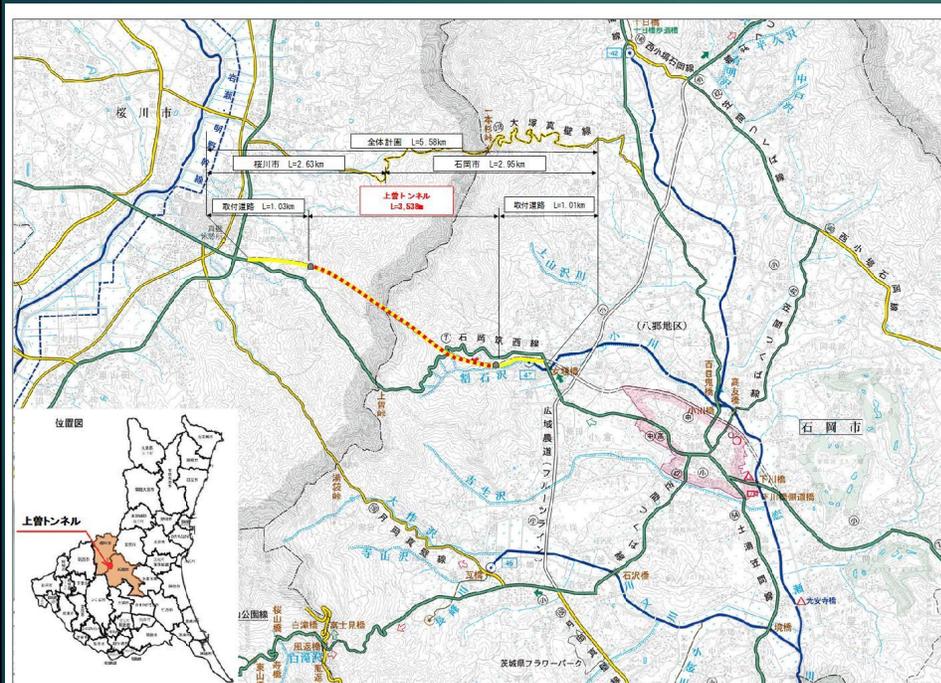
- ・ 正式名称：上曽トンネル（主要地方道 石岡筑西線）
- ・ トンネル延長：3,538m（県内の道路トンネルで最長）
- ・ 事業区間：約5.58km（トンネル+接続道路）
石岡市側：2.95km（うちトンネル1,939m）
桜川市側：2.63km（うちトンネル1,599m）
- ・ 道路幅員：8.0m（車道3.25m×2車線）
- ・ 区間：石岡市上曽～桜川市真壁山尾

～整備事業の経緯～

- ・ 1990年 調査着手
- ・ 1995年 事業化及びルート決定
- ・ 2001年 国補事業新規採択
- ・ 2010年 茨城県において、**用地買収や財源の確保等が課題となり事業が一時休止に。**
- ・ 2017年 上曽トンネル整備事業調整協議会発足（石岡市・桜川市・茨城県）
- ・ 2018年 県の「合併市町村幹線道路緊急整備事業」に指定される。
- ・ 2019年5月 工事着手
- ・ 2023年5月9日 **トンネル貫通**
- ・ 2025年9月27日 **開通、供用開始**

～県事業～

～市事業～



上曾トンネルに期待される役割は・・・

①地域間の連携・アクセス強化

- ・ 県南と県西の最短ルートに → 移動時間が大幅に短縮！
- ・ 茨城空港へのアクセス改善 → 県西から茨城空港へ向かう際、従来の国道50号や国道125号を迂回せずに済む最短ルートに！

③交通の安全性と信頼性の向上

- ・ 「難所」の回避 → 旧来の上曾峠は道幅が狭く、急カーブや急勾配が続いていたが、トンネル化により安全でスムーズな走行や大型車の通行も可能に！
- ・ 冬期の通行確保 → 峠道のため冬場の路面凍結や積雪による通行止めが頻発していたが、天候に左右されない安定した交通網が確保！

②観光・経済への波及効果

- ・ 観光振興 → 「いばらきフラワーパーク」や「観光果樹園」などの市内観光地だけでなく、「筑波山周辺」や「真壁の街並み」といった観光地同士の周遊性が高まり、観光客の増加が期待！
- ・ 物流の効率化 → 大型車が通行可能になったことで、農産物や工業製品の輸送効率がアップ！

④防災・救急体制の強化

- ・ 緊急輸送道路の確保 → 災害時に既存幹線道路が寸断された際の代替路として！
- ・ 救急搬送の迅速化 → 隣接市町村間の医療機関への搬送時間が短縮！

開通後の変化は・・・

- ・ 交通量 → 1日平均5441台（開通前の上曾峠で平均1431台）
- ・ 通行時間 → 約7分（開通前の上曾峠では約17分）

今後は、

トンネルへのアクセス道路や周辺道路の安全対策や拡幅工事が急務！！
市への波及効果や影響については継続した調査が必要！！

ご清聴ありがとうございました😊

議会・議員に対する質問

番号	質問	回答
1	議員としてのプレッシャーはあるのか。また、あるとしたらどう向き合っているか。	議員として、市民の皆さんの期待を受ける、市民の代表としての責任ある立場であることを認識しています。高い倫理観を持つことや、市民の意見を適切に把握し政策等の提案を行うように努めるなど、能力向上を図るための自己研鑽に努め、プレッシャーを力に変えられるよう努力をしていきます。
2	特に苦労したことは何ですか？	議会活動を市民の皆様を知っていただきたいと思いますが、その方法等に苦慮しています。
3	今一番の市や議会における課題は何ですか？	石岡市における課題としては、人口減少及び少子高齢化が課題となっています。石岡市議会としても、共通認識を持ち、政策提言や議案等の審議を行っています。
4	次世代に何か伝えたいことはありますか？	この意見交換を通して、議会や議員に興味を持っていただきたい。また、18歳になり選挙権を持った際は、貴重な政治参加の機会として投票を行っていただきたいと思います。
5	学生が地域や市政に意見を届けたいとき、どのような方法がありますか。	この意見交換の場もちろんですが、請願や陳情という制度があり、学生の皆様でも政策提案や要望を議会へ提出できる方法があります。
6	議員になろうと考えた理由は何ですか？	議員それぞれにあるかと思いますが、共通して石岡市のため、そして市民のために働きたいという志があると思います。
7	自分の意見を貫き通す際に重要なことは何ですか？	政策提案や質問などを行う際は、石岡市や市民のためになる政策であるかどうか、根拠となる実績やデータなどを十分に調査して、意見とすることが重要だと思います。
8	市民の意見や要望はどのように議会で話し合われていますか？	請願や陳情という市民が議会へ政策提案をできる制度があり、議会がその内容によりどの委員会で審議するかを決め、委員会で審議されます。その審議結果が議会に報告され、採択・不採択の決定を行います。採択された場合、必要であれば市へ結果の報告を求めます。
9	日々の業務の中で、特にやりがいを感じるのはどのような瞬間でしょうか。	提案した政策などが実現する達成感はもちろんですが、自身の行動によって困っている方の役に立てた、市民の期待に答えられたと実感できる瞬間、そのような声をかけていただけたときがやりがいを感じます。
10	これまでの取り組みの中で、特に苦労された点があれば教えてくださいいただけますでしょうか。	議会のことや議会活動について、知っていただく、身近に感じていただくにはどうすればいいのかが苦慮しています。
11	各種(委員会の政策となる)データはどのように収集されているのでしょうか。	データ収集には、国や県などが「統計法」という法律に基づいて行う統計調査というものがあります。これらで得られた結果が、私たちの暮らしをよくするための各種行政施策の立案や、研究の基礎資料として利用されています。
12	(各種委員会が)私たちの生活に与えている影響は？	常任委員会ではそれぞれの分野に分かれ、議案や政策を審議しています。議案や政策は各委員会で審議されますので、直接ではありませんが、政策などの決定に影響を与えることで、ひいては、皆様の生活に影響を与えていると考えます。
13	石岡市が合併・吸収したい、されたい市町村はどこですか？	石岡市として、単独でいろいろな施策を行っているところなので、合併・吸収は今のところ想定していないのが現状です。
14	高校生が意見を言うことに対して、期待していることは何ですか。	高校生の皆さんの視点から、議員では思いつかないような新鮮な意見をいただけますと幸いです。
15	議会は市民の声をどのように集め、判断に生かしていますか。	議員それぞれが市民の集まる場などに出向いたり、地元の市民の皆さんの意見を聞き、課題の発見やよりよい政策を実施できるよう活動しています。
16	市の将来を考える上で、今一番の課題は何でしょうか。	市民の皆さんに、ずっと住み続けたいと思っていただけることが大事だと考えます。石岡市では、人口減少対策として、ライフステージに応じた様々な施策を実施しています。
17	市民からの意見が多いテーマには、どんな傾向がありますか。	請願や陳情については、教員定数改善と義務教育費国庫負担制度の維持についての意見書採択を求める請願が毎年提出されている他、身近にある公共施設の修繕や制度改善についての陳情が多

		く見られます。
18	若者や高校生向けの事業には、どのくらい予算が使われていますか？	令和7年度当初予算額は、一般会計348億 3,000 万円。そのうち、小中学校の維持管理などに使われる教育費は、約42億円、保育所や児童のために使われる経費(児童福祉費)として、約3億 3,000 万円などがあります。
19	高校生の生活に関わる予算には、どのようなものがありますか？	高校生への給付型奨学金 360 万円、通学者の定期券・特急券購入補助 1100 万円などがあります。
20	市民の意見は、どのように予算に反映されていますか？	予算の編成については、議会ではなく市長が持つ権利です。市の議会は市長が議会に提出した予算について、審議・議決します。

総務企画委員会に対する質問

番号	質問	回答
1	今一番力を入れている取り組みは何ですか？	石岡市全体として最優先に取り組むべきは人口減少対策ですが当委員会の所管としては主に、「シティプロモーションの推進」、「移住推進事業」、「DXの推進」、「ふるさと納税の取組」などが挙げられます。
2	(市の)予算はどのように実際使われているのか？ また、どの分野に一番多く使われていますか？	予算は、市民の皆様を提供する行政サービスや市役所、学校などの公共施設の維持管理、その他にも数多くの事業等に細かく分かれています。 当委員会の所管では、主に、 ①市報「広報いしおか」等発行に要する経費「広報活動経費」 ②防災用備品や防災士資格取得補助金など、防災対策に要する経費「防災対策経費」 ③ふるさと納税のシステム保守委託料などふるさと応援寄附事務に要する経費「ふるさと応援寄附経費」などに使われています。 当委員会の所管では、庁舎を維持管理に要する経費「市庁舎維持管理経費」が令和7年度当初2億969万4千円(電気料や電話料、清掃業務・夜間業務等の委託料など)で、多いですが、ほかの部局では、子育てや福祉サービス、道路の維持補修、教育関係など、多くの部局で計画的に予算を使っています。
3	市の政策を考えるうえで、「市民にもっと知ってほしい」と思っていることは何ですか？	市の政策は、市民一人一人の生活と深く関わっており、市民の意見や参加によってより良いものになります。アンケートや市民の皆様から意見を公募するパブリックコメント、地域活動などを通じて声を届けることで、まちづくりに関わることができます。そのため、市の政策は「他人ごと」ではなく、「自分ごと」であることをもっと知ってもらえたらと思います。
4	トランプ大統領に石岡市の何をプレゼントしますか？	「富有柿(ふゆうがき)」をプレゼントします。石岡市の八郷地区で栽培されており、毎年皇室に献上されている柿になります。 また、ゴルフ好きで知られるトランプ大統領を、石岡市内のゴルフ場へプレゼント招待するのも友好関係を築くことにつながるかもしれません。
5	ひとつだけ廃止したい税金は何ですか？	税金を廃止することよりも、税金をどう使うか、無駄がないかを見直すことが重要だと考えます。市民にとって本当に必要な事業に、税金が適切に使われているか、議会として確認していきます。
6	石岡市に総合レジャーセンターをつくるとすると、どんなネーミングが良いですか？	ネーミングライツ事業というものがあります。市が有する施設に企業名などの愛称を付ける権利を企業に付与し、対価として命名権料を得る制度になります。 また、市民の皆様からネーミングを募集して決定する方法もあります。このような制度を活用しながら、多くの方に「石岡市」を知ってもらい、足を運んでいただけたらと思います。 例：茨城電設スポーツパーク石岡(石岡運動公園) メルカリスタジアム(茨城県・鹿島アントラーズの本拠地) ZOZOマリスタジアム(千葉県・千葉ロッテの本拠地) など
7	石岡の学校の一校に卒業式でサプライズできるなら何をしたいですか？	当委員会の所管では、「シティプロモーションの推進」があります。そのため、当市のPR効果を期待しまして、市の公式マスコットキャラクターである「ししまる君」の出演が挙げられます。
8	生まれ変わってもまた石岡市に住みたいですか？	私自身は「また石岡市に住みたい」ですが、皆様にも「また石岡市に住みたい」と思ってもらえるようなまちづくりをしていきます。 石岡市には、自然、歴史、お祭り、果物など、誇れるものがたくさんあります。さらに、子育て支援、教育環境の整備、産業振興といった政策を通して、生まれ変わってもそうですし、転出していく方にもまた戻りたいと思ってもらえるような、まちづくりを目指します。
9	市の課題の中で、今後特に解決していく必要があると感じていること	全国的にもそうですが、今後特に「人口減少」の課題があります。

	とは？	20年前の平成17年に石岡市と八郷町が合併した頃は、人口約82,000人でしたが、令和8年1月1日時点で69,192人となり、合併時から20年余りで13,000人ほど減少しています。
10	市民として、私たちが市や地域のためにできることは何だと思えますか？	「市民にもっと知ってほしい」と思うことは何か？の回答と重なりますが、市の政策は、市民一人一人の生活と深く関わっており、市民の意見や参加によってより良いものになっていくため、アンケートやパブリックコメント、地域活動など実施する際には、積極的に参加していただけたらと思います。
11	限られた財源の中で、総務企画として優先順位をどのような基準で判断しているのか。	当委員会だけではなく、事業の必要性や効果、将来への影響等を考え、市民の声や現場の状況も踏まえながら総合的に判断しています。限られた財源を有効的に使うため、慎重な議論を重ねています。
12	地震や台風などの災害に対する備えは十分だと考えていますか？	地震や台風など災害が多様化していることを踏まえると、十分だと言い切ることはできず、災害はいつ起こるか分からず、想定を超えてくる場合もあります。そのため、地域や学校、家庭での備えも重要であり、今後も、防災訓練等で防災啓発の取組をしていきます。

文教厚生委員会に対する質問

番号	質問	回答
1	ICT 機器を活用した学習について、石岡市としてどのような成果と課題があると考えていますか？	1人1台端末を整備しており、調べ学習などに役立てられています。今後、端末の利活用を進めていくにあたり、端末の更新や通信環境の向上、教職員の指導力向上が求められます。
2	石岡市の保育士不足の現状と、それに対する具体的な対策を教えてください。	全国的に保育士不足や業務負担軽減の対応は喫緊の課題であり、本市においても同様の課題があります。保育施設へ保育補助者の雇用やタブレット等の導入による保育業務の ICT への支援を行い、保育士の負担軽減、さらには保育の質の向上を目指します。
3	高齢化が進む中で、石岡市では高齢者の見守りや地域支援をどのように進めていますか？	在宅生活支援として、昼食時のお弁当配達時に安否確認を行う「高齢者等配食サービス事業」や自宅で体調悪化などの緊急時に救急要請ができる「緊急通報システム事業」などを行っています。
4	地域による医療体制の偏りを解消するため、市としてどのような工夫をしていますか？	かすみがうら市、小美玉市と連携し、地域医療体制の改善を図っています。3市の動きを注視し、地域格差の小さい医療体制を目指します。
5	学生(高校生)が通いやすくするためにバスの本数を増やしてほしいと思いますが、対応していただけますか。	こちらは産業建設委員会所管の案件となります。バスの増減便については、事業者で決定しているものとなります。市の施策として、バス利用者増加の取り組みを行っています。
6	石岡市には、放課後デイサービスや放課後児童クラブなどがあるかと思いますが、今後の拡充予定はありますか？	公立放課後児童クラブは市内全小学校に設置されており、一部の児童クラブでは土曜日も開所しています。今後の利用者数に応じてスタッフの拡充等は行う予定です。
7	市の教育・福祉に関する情報を高校生や小中学生に伝えるためにどんなことを行っていますか？	昨年度より高校生を対象とした議会報告会を実施しています。石岡市議会のホームページでは、子ども向けのページも公開しています。
8	学校と家庭・地域が連携する教育環境づくりを行っていく上での課題は何だと考えていますか？	地域の方々や保護者と育てたい子ども像、目指す学校像などの目標を学校と共有し、当事者として学校運営参画するコミュニティ・スクールが令和6年度より始まりました。こちらが効果的なものとなるよう注視していきます。
9	福祉サービスの情報を高齢者のような情報源の少ない方々にも届けるためどんなことを行っていますか？	広報紙などによる広報活動を行っています。
10	将来、教育や福祉分野を目指す高校生や子どもたちへの支援はありますか？	保健師や看護師、社会福祉士、介護福祉士などの資格を取得するため学校に在学している方向けに奨学金を貸与しています。(償還免除規定あり)
11	将来を担っていく若者をどのように育てていきたいですか？	「ふるさとに学び 夢にはばたく 輝くひとづくりのまち」を基本目標に、一人一人が持続可能な地域社会の創り手となること、そして、地域社会全体のウェルビーイングの向上を目指す教育の充実に向けて、各種施策を展開していきます。
12	外国からの居住者の方々への教育・福祉の支援にはどんなものがありますか？	旧北小学校に設置された石岡市教育支援センターにて定期的な日本語教室を開催しています。また、一定の条件を満たせば日本人と同様の福祉サービスや社会保障を受けることができます。
13	今後地域福祉をどう発展させていきたいですか？	予算の使い方を十分にチェックし、必要とする人が地域サービスを十分に受けられ、子どもから高齢者まで安心して暮らせる市を目指していきたいと考えています。
14	経済的に塾に行けない子への学習支援が今後増える予定は？	希望者と講師を務める学生ボランティアや教員 OB の状況に応じて検討します。
15	(小中学校で)カウンセリングを受けている人は年間何人ですか？	今年度(4/1~12/31)は、534人(小学校274人、中学校260人)のカウンセリングを実施しています。
16	不登校の子への支援を今後どう強化しますか？	教育支援センター内に設置されている「あすなろ教室」にて不登校児童生徒の社会的自立を目指して支援を行っています。
17	災害時に子どもや高齢者を守る仕組みは、これからどう良くなりますか？	こちらは総務企画委員会所管の案件となります。大規模災害発生時、名簿に登録された高齢者や要介護者の避難を支援する制度があります。関係部局と連携して、市民の安心・安全を確保できるよう働きかけていきます。
18	活動している中で、特に大事にしていることは何か	子育てや福祉、小中学校教育、文化振興などに関して市民が十分にサービスを受けられるか、予算が効果的に使われているかとい

		ったことを重要視しています。
19	今後、力を入れていきたいことは何か？	現在行われている事業、今後予定されている事業について無駄なく効果的に市民へサービスを提供できる体制を作っていくことに力を注いでいきたいと思います。
20	学校や教育に関する課題について、どのような点を重視して話合われているか	児童生徒が安心して教育を受けられるよう、学習環境の充実・改善などを重視しています。
21	石岡市の待機児童や保育環境の現状はどのようになっていますか？	2025年4月1日現在の保育所等の待機児童数は0人となっています。市内には公立保育所が4か所、私立保育園が9か所、認定こども園が7か所、小規模保育施設が2か所あります。
22	子育て世代が住み続けたいと思えるまちにするに意識していることはなんですか。	妊娠期、出産、幼児期はもちろん、就学後にも、ライフステージごとの切れ目のない支援やサービスを十分に受けられるよう働きかけています。

産業建設委員会に対する質問

質問	回答
1 産業建設委員会で大変なことは何ですか。	所管している部署の関係上、大規模な事業について調査することが多いことや、市民の方からいただく陳情(道路改修など)の審査が多いことが挙げられます。
2 石岡市はどのような系統の産業の人が一番多いですか。	令和6年度版「統計いしおか」によると、第1次産業(農業、林業など)の就業者が7.5%、第2次産業(製造業、建設業など)の就業者が29.1%、第3次産業(卸売・小売業、運輸業など)の就業者が63.4%となっています。
3 産業建設委員会では、主にどのような内容を話し合っていますか？	農業や商工業の振興、道路や上下水道、公園の整備、都市計画、市営住宅の管理運営、協働のまちづくり、環境問題などについて審査・調査しています。 最近では、執行部が検討を進めていた、公共施設「やさど温泉ゆりの郷」の施設無償譲渡・土地無償貸付について、複数回にわたり調査を行いました。
4 地域の産業を活性化させるために、今力を入れている取り組みは？	市執行部では、新たな産業用地の確保を目的として、柏原工業団地の隣接地(7.5ヘクタール)に企業が工場等を建設できるよう、地区計画の策定を進めています。
5 石岡市から100坪の土地をもらえたとしたら、どこをもらいますか？	議員によって答えは変わってくると思います。兼業で他の仕事をしている人も多くいるので、例えば農業をしている議員は農地が欲しいかもしれませんし、中心市街地で新たに事業を始めたいという議員もいるかもしれません。
6 高校生が地域活動やまちづくりに関わることについて、議会としてどのような意義があると考えていますか。	高校生の皆さんが地域活動やまちづくりに関わり、積極的に意見を出してもらうことで、高齢者や現役世代だけでなく、若い世代も含め、全ての世代が暮らしやすいまちに変わっていくことを期待しています。 また、意思表示の機会として、選挙もあります。将来、選挙権を持った際には、ぜひ投票に行っていたいただきたいと思います。
7 中心市街地には個人所有のシャッター店舗が多い中で、所有者が活用しようと思えるような施策づくりが必要だと考えます。市としてはどのような方向性で取り組んでいくお考えでしょうか。	中心市街地の活性化については、議会の一般質問などでたびたび話題に上がっており、議員にも課題意識があると言えます。 現在、市執行部は、令和8年度から令和12年度の5か年を計画期間とした「石岡市中心市街地活性化基本計画(第4期)」の策定に向けて検討を進めています。今年度中に委員会へ計画案の報告がなされる予定です。これまでの計画において定めている歩行者通行量などの目標値は未達の状況であり、市執行部も課題であると認識しているとのことですので、第4期計画をどのような内容とするのか、注視していきたいと思っています。
8 中心市街地活性化に向けた40を超える事業について、それぞれがどのような成果を生んでいるのかを把握することが重要だと考えています。歩行者通行量の推移を踏まえながら、市の活性化の寄与について具体的なテーマがあればご説明いただけますでしょうか。	
9 市が考える中心市街地の将来像について、より具体的なイメージを教えてくださいいただけますか。	
10 中心市街地活性化基本計画では、人々が行き交う賑わいを重要な指標としている一方で、実際の歩行者通行量はデータ上減少傾向にあるように見受けられます。この結果について市はどのように分析し、どのように受け止めているのでしょうか。	
11 市の政策を進めるうえで、特に大変だと感じていることはなんですか。	市の執行部(市長)がやりたいことに対し、それが市のためになるのかを判断するのが議会の仕事です。「市のためにならない」と思ったことに対して、しっかりと反対の意思表示をすることが重要だと考えます。
12 過去から今までで、委員会が承認または却下した産業施設の建設・改修プロジェクトの件数と理由を教えてください。	改修等について承認したものは集計していないため、委員会で却下した(否決すべきと判断した)案件について回答します。 ※産業建設委員会は、委員会構成の再編により令和3年6月に設置された委員会であるため、それ以降のものについて回答します。また、委員会は議会の内部審査機関ですので、予算をはじめと

		<p>した議案の可決・否決などは議会(本会議)で行っています。</p> <p>【茨城電設スケボーパーク石岡の新規セクション設置】 令和7年3月頃に利用者から要望があったことを受け、初心者用セクションを追加する経費として令和7年第3回定例会に補正予算案(1,655万5,000円)が提出されましたが、こういったセクションをどこに設置するのかといった、審査のための資料が提出されなかったことや、補正予算の編成方針である「緊急性」にも疑義があるとして、認めるべきではないとの意見が出ました。 定例会最終日に、委員会メンバーである議員からスケボーパークに関する予算を減額修正する提案がなされ、賛成多数で可決しました。</p>
13	産業施設の災害対策計画と、その策定・実施における委員会の役割は？	産業建設委員会をはじめ、常任委員会は主に市長から提案された予算・条例などの議案を審査する機関ですので、直接的に関わることはありません。
14	委員会が承認した産業施設の環境影響評価において、重視した点は？	常任委員会は主に市長から提案された予算・条例などの議案を審査する機関ですので、環境影響評価について承認等を行うことはありません。
15	産業施設は電気などのエネルギーを多く使用しているイメージがあるが、省エネのために心がけていることは？	市の公共施設では、クールビズのほか、こまめに電気を消すなどの対応をしています。議会エリアがある市役所3階も、会議がないときは廊下の電気を消しています。
16	最近、新しい技術がたくさん出ているが、産業施設にはどのような形で取り入れられているか。また、どんな技術があるのか。	委員会として把握はしていませんが、新たな技術に対するの優遇措置の一例として、ペロブスカイト太陽電池に関する固定資産税の軽減措置が導入されています。

Ⅲ. 質疑応答・意見交換について

A グループ	
生徒	議員になろうと思ったきっかけは？
委員	石岡市をよくしたいと思ったこと。 市民の皆さんの暮らしがよくなるよう取り組みたかったこと。 青年団体等に所属していた頃に行政に携わったこと。
生徒	高校生のうちにやっておいた方が良いこと。
委員	友達をたくさん作ることで将来の繋がりを得られると考えます。読書をするのが財産につながると思います。デジタル化に慣れすぎて字を書くこと忘れないよう、字を書くことも大事です。
生徒	これまでの取り組みの中で苦勞した点は？
委員	石岡市民会館など大きい予算のかかる建物の建設などで、予算だけでなく、建設地などなかなか進まないことに苦慮しています。要望について、なかなか全てに対して対応できない部分です。人口減少の対策において目に見える結果が出ていないという部分が大きく苦勞しています。

B グループ	
生徒	次世代になにか伝えたいことはありますか？
委員	政治を身近に感じ選挙に行っていただきたい。 目標をもって、毎日頑張っていたきたい。
生徒	2つの保健センターを残すべきだったのではないか？
委員	陳情もありましたが、今後の人口の減少、労働者の不足など 検討した結果、一か所に統合で検討を進めることになりました。
生徒	福祉サービスなどの情報を高齢者に情報を届けるためにやっていることは 広報紙以外にありますか？
委員	広報紙での周知が中心になってきてしまいますが、ホームページなどでも 周知しているので、周りのネットが使える若い方が支えてあげてほしいで す。また、石岡市役所に電話いただければどのようなサービスがあるかなど について、詳しい職員が相談に応じてくれるので、ぜひお電話をお願いした いです。

C グループ	
生徒	<p>中心市街地活性化基本計画では、人々が一般にぎわいを重要な指針とし、しようとしている一方で、実際の公衆通行量はデータ上減少傾向にあるように見えます。</p> <p>この結果について市はどのように分析し、どのように受けとめているでしょうか。</p>
委員	<p>交通量が減って、実際に減少傾向にあるのはまずいと思います。</p> <p>人が石岡駅前をたくさん歩いているといいなと思います。例えば、イベントであったり、地域の団体がやることにお金を出してあげたりとか、そういうお手伝いしながら、少しでも町の中に人がにぎわうようにしたいです。市民の方々は、どういうことにお金が使われているのか、興味を持ってもらうといいかなと思います。</p> <p>図書館、考古学博物館、資料館とか、何かを町の中に作って、石岡市を訪ねてきた人がお店にしても、若い人たちが、本当に集まってくれるようになって欲しいです。</p>
生徒	<p>看板建築がレトロだと思うんですけど、レトロな街並みに合わせた服装や、体験などができるスポットはできますか。</p>
委員	<p>活性化の一つになると思います。何かやらないと、動かないといけないので、検討課題だと思います。</p>
生徒	<p>石岡市内で遊びに行くときに、駅から本当に遠いので、駅の近くにいろいろ作るか。自転車などを貸し出して欲しいです。</p>
委員	<p>駅前にそういう自転車貸し出しなんかがあれば、みなさん利用できますね。駅前など場所はちょっと限定されるかと思いますが、自転車の貸し出しはとてもいい案だと思います。</p>

IV. アンケート調査結果

石岡市議会 議会報告会アンケート

本日は、第10回議会報告会にご参加いただき、誠にありがとうございました。
今後の議会報告会の参考にさせて頂くため、アンケートのご協力をよろしくお願い致します。
※回答は、該当する回答の番号に○印を付けてください。なお、記述式の間は、お考えをお書きください。

1. 今回の議会報告会に参加した感想をお聞かせください。

(1) 全体的な内容について

・良かった ・どちらともいえない ・良くなかった (※理由等あればお聞かせください。)

↓

[.....]

(2) 以前に比べ政治（市政や市議会等）に関心を持ちましたか。

・はい ・どちらともいえない ・いいえ (※理由等あればお聞かせください。)

↓

[.....]

(3) 時間配分について

・良い ・悪い ・どちらともいえない (※理由・ご提案等あればお聞かせください。)

↓

[.....]

(4) 資料や報告内容（報告テーマ等）について

・分かりやすかった ・分かりにくかった ・どちらともいえない (※理由・ご提案等あればお聞かせください。)

↓

[.....]

(5) 市政のこういった分野に関心がありますか？（聞いてみたい内容等あればお聞かせください）

↓

[.....]

(6) 今後も、機会があればまた議会報告会に参加したいと思われましたか。

・はい ・どちらともいえない ・いいえ (※理由等あればお聞かせください。)

↓

[.....]

2. その他、本日の感想や議会に対するご意見、ご提言等をご記入ください。

↓

[.....]

※不足する場合は、裏面をご利用ください。

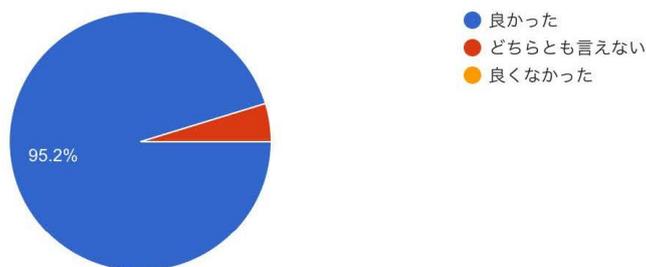
ご協力ありがとうございました。

第10回 石岡市議会報告会アンケート結果（回答者数 21名）

1. 今回の議会報告会に参加した感想をお聞かせください。

(1) 全体的な内容について

21件の回答



(1) で答えた理由についてご意見等あればご記入ください(無ければ無回答で構いません)

7件の回答

石岡の現状が知れたことがよかった。

知らなかった情報が知れてよかった。

自分が知ろうと思わないことも知れたので嬉しかった

石岡市がさらに良いまちになるための活動を聞き、意見することができたため。

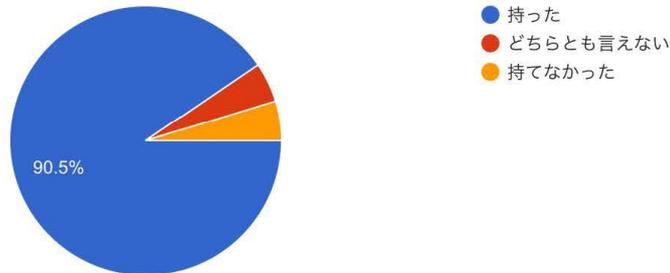
議会について知らないことがたくさんだったので茨城県でどのような事を行っているかを知ることができていい機会だった。

意見交換会が意見交換会になっていないような感じがしました。事前に回答が用意されている質問を再度質問すると言ったあまり意味がないと感じる会でした。改善案としましては、議員様側から生徒に質問していただくとか、事前にこの課題について考えてきてほしいというのを提示していただき、当日にこうした方が良く発表する形をとると、意見交換会がより良いものになるのかなと感じました。何の意見交換をしたらいいのか、生徒側は何も分からず、困惑している状況でした。

普段聞けない話をたくさん聞いたのがよかったからです

(2) 以前に比べ政治（市政や市議会等）に関心を持ちましたか。

21件の回答



(2) で答えた理由についてご意見等あればご記入ください(無ければ無回答で構いません)

6件の回答

今まで知らなかった政治についてしれてとても良かった。

以前から興味がなかったことなので好奇心が湧いた

議会棟で傍聴してみたいと感じたため。

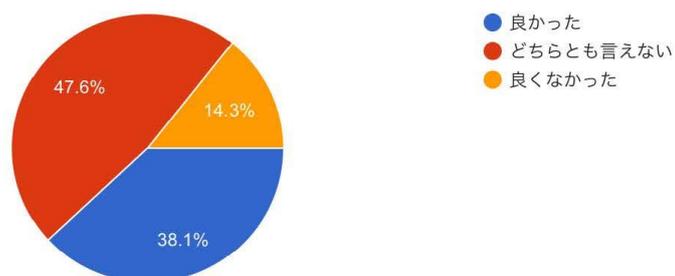
市政や市議の仕組みを前よりももっと知ることができてよかった。

説明を受けましたが、資料を読み上げているだけなので、実質授業を聞き流している状況と同じになっているんです。なので、頭にほとんど入っていないというのが現状です。なので、やはりほんとに知ってほしいところは強調して言っていただけるとそこは頭に入ります。何かに例えて説明していただけると、より良いと思います。

前よりは知識が増えたからです

(3) 報告会・意見交換の時間配分について

21件の回答



(3) で答えた理由についてご意見・ご要望等あればご記入ください(無ければ無回答で構いません)

8 件の回答

少し意見回答の時間が足りず、終わる時間がギリギリだったから。

グループに分かれて話し合う時間が少なく感じた

時間が足りない気がしました

想定よりも長かった

事前に頂いていたプリントに記載された質問と同じ質問になってしまうと感じ、多く質問出来なかったため。

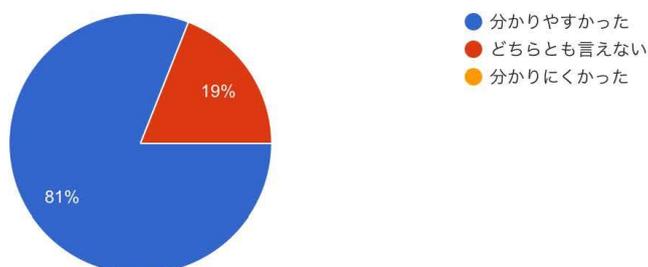
時間が押していたから少し質問の時間が足りなそうだった

報告会の時間が長かったように感じました。

報告会の時間が長く意見交換の時間が短く感じた

(4) 資料や報告内容（報告テーマ等）について

21 件の回答



(4) で答えた理由についてご意見・ご要望等あればご記入ください(無ければ無回答で構いません)

4 件の回答

大事なとこだけまとめて欲しかった

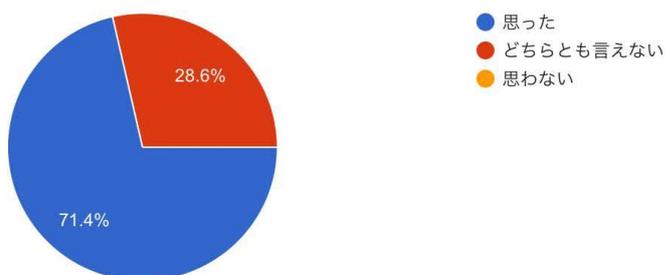
画面でスライドを提示し、プリントで見づらい印刷部分も見える化されていたため。

資料をそのまま読み上げるのは意味がないように感じてしまいました。改善案としては、事前に読み込んでもらい、重要な部分のみ読み上げたり、動画を作成して見てもらう、生徒に問いかけをしてみるなどです。後、質問の内容を事前に用意されてしまうと、当日質問することがないので、困ってしまいます。さらに、やる気あったのに、やる気が無くなってしまったという声を当日実際に耳にしました。生徒側には回答の書いていない、質問内容だけの紙を配布し、議員様側には回答内容も書いてある資料を配布すればこの点は改善されると思います。お手数ではございますが、そうしていただくと、有意義な会議になると感じました。

簡潔に書いてあってわかりやすい所があったり難しい単語があって分からないところもあったから

(6) 今後も、機会があればまた議会報告会に参加したいと思われましたか。

21 件の回答



2.その他、本日の感想や議会に対するご意見、ご提言等をご記入ください。

9 件の回答

今見て議員の方などのことはよくわからなかったが今回の議会報告会で少しはわかったと思った

減多に議会の方々と話すことがないので、話を聞けて良い体験になったと思います。

なし

議会の方々と話し合いができる場に参加できてとても良かったと思います。

緊張もありましたが、議員になったきっかけや、学生の間にしておいた方がいいことなど、質問プリントに提示した質問以外の回答を聞けて良かったです。

なし

議会の皆さんと交流するという貴重な体験をすることができ、とても光栄に思います。石岡市をもっとより良くするために様々なことを考えてくれているんだなと改めて思いました。本当にありがとうございました。

普段関わることの無い議会について詳しく知ることができてよかった。

普段聞けないような話を聞けて政治のことなどを詳しく聞けて良かったです。地元に住んでいる人が実際に活動して住んでいるからこそそのことが色々できているんだなと思いました。

V. 会場の様子 (写真)



VI. 総括

議会報告会は「開かれた議会」を目指し、市民の皆様との情報の共有化、さらには市民の皆様のご意見を議会活動に反映させることを目的として開催しております。課題として、当市における年代別投票率は、全国的傾向と同様若年層で低くなっていることが挙げられ、若年層の政治離れが明らかであり、若年層の選挙啓発や主権者教育が求められている状況と考えております。

議員との交流を通し政治を身近に感じてもらい、信頼感を醸成する取り組みが主権者教育の一環となり、議会が若い世代と意見を交わすことにより、今後の市政発展と議会の活性化につながると考えております。

(1) 報告内容について

今年度の議会報告会は、去年に引き続き高校生を対象とした報告会であり、市内の高等学校の生徒に政治（議会・議員）を身近に感じてもらうとともに、議員と若い世代が直接意見を交わすことにより、今後の市政発展と議会の活性化につなげていきたいとの思いから、開催の実現に至りました。

第1部は、議員による議会の紹介として二元代表制や議会制度・石岡市議会の概要・常任委員会の活動報告など分かりやすく説明いたしました。各委員会が日頃の委員会審査など、どのように事業案件に関わってきたのか分かるようにするなど工夫をいたしました。

第2部は、3グループに分かれ、それぞれ議員に対しての質問をいただきながら意見交換を行いました。意見交換会では、それぞれ真剣な意見交換が行われていましたが、時間が少なく感じた、何を質問したらいいのか分からないというご意見もありました。来年度は実施方法等、改善を検討してまいります。

(2) これからの議会報告会について

本年度は、石岡第二高等学校にお声がけさせていただき議会報告会を実施いたしました。アンケート結果では、回答者の9割以上の生徒から好意的な回答があり、参加議員からも好評でありました。

次年度以降も、市内の高校を対象に実施する予定です。「議会報告会」という議会ならではのアプローチにより、政治（議会・議員）を身近に感じてもらうとともに、議員と直接意見を交わすことで、若い世代が政治を「自分ごと」として捉えるきっかけとなれば、今後の市政発展と議会の活性化につながっていくと考えます。

今後も改善を図りながら継続的に議会報告会を開催し、「開かれた議会」を目指して邁進してまいります。

令和8年3月12日

石岡市議会議長 村上泰道